

新潟大学若手教員スイングバイ・プログラム

(若手教員一括採用育成制度)

新潟大学自然科学系 地球惑星科学分野 助教（女性限定）の公募

新潟大学では、国内外の多様な分野で活躍する優秀な若手研究者が、本学において更に飛躍できるよう、手厚い支援を用意した「新潟大学若手教員スイングバイ・プログラム」制度を設置しました。

この若手教員スイングバイ・プログラムでは、分野を超えて一括公募採用を行い、採用後はそれぞれの専門分野の研究はもとより、分野を超えた融合研究へと展開していくための環境整備や、確実な研究資金獲得のための支援等を行います。

本年度は、以下の研究領域において約 15 名の若手研究者の採用・育成をおこないます。採用においては、各分野での専門性を中心とした一次選考、役員による総合的な観点での二次選考を行い、採用者を決定します。採用後は、専門分野に応じた学系等に所属するとともに、若手研究者等の育成・支援を担う研究推進機構に兼務していただき、皆さんの新たな挑戦をサポートします。

本学では、ダイバーシティ&インクルージョンを推進しており、女性研究者や外国人研究者の活躍推進を行っています。積極的な応募を歓迎します。

公募分野

社会統計学、図書館情報学および人文社会情報学、地域間交流、国際経営論、労働経済学、生産デザイン工学系若しくは数理物質科学系分野、材料工学および関連分野、情報技術および関連分野、素粒子物理学実験分野、地球惑星科学分野、園芸科学分野、社会経済農学分野、メディカルAI分野、臨床ウイルス学、医学分野におけるダイバーシティの推進、口腔医科学、疼痛学、先端的な脳病態解析に関する研究

募集人数

約 15 名を予定

本公募はその一環として地球惑星科学分野担当教員を公募するものです。

1. 募集職種

助教 1 名（女性限定、任期の定めなし）

2. 採用予定日

2021 年 4 月 1 日以降のできるだけ早い時期

3. 所属

自然科学系地球・生物科学系列

ただし、担当する自然科学系地球・生物科学系列で教育及び研究を行うことを基本としますが、特に研究活動面に関するサポートを受けるため、採用時から 3～5 年間は研究推進機構に兼務し、本学の若手教員育成プログラムに参加していただきます。

4. 職務内容

[担当学部・研究科] 理学部・大学院自然科学研究科

[職務内容]

1. 研究：地球惑星科学の専門的知見による自然災害（豪雨・豪雪、洪水、地滑り、地震、津波などを対象とする）、または環境動態（温暖化、海面水位上昇、地表面変化、生態系変化などを対象とする）のメカニズムの解明を本学理学部教員と連携して実施して頂きます。これに加え、①災害リスク評価に関して災害・復興科学研究所、②社会影響評価に関して佐渡自然共生科学センター、③環境動態評価に関して農学部のいずれかとの連携により、「災害や環境変化に強い地域社会構築」に向けた情報の社会発信にも積極的に取り組んで頂きます。

2. 教育：理学部理学科（自然環境科学プログラム、地質学プログラム、フィールド科学人材育成プログラムのうち1プログラム以上）、大学院自然科学研究科環境科学専攻（自然システム科学コース、地球科学コース、フィールド科学コース（開設予定）のうち1コース以上）を担当し、地域貢献を目指す本学において、「フィールド科学」をベースとした高度な科学技術者育成の推進強化に取り組んで頂きます。

[専門分野] 地球惑星科学およびその関連分野、環境解析評価およびその関連分野、環境保全対策およびその関連分野（特に自然災害や環境動態に関わる気象学、海洋学、陸水学、地形学、地質学、地震学、火山学など）

5. 応募資格

(1) 原則として、専門分野における博士の学位取得後10年以内の若手研究者（着任日までに学位取得見込の者を含む）の応募を歓迎します。国籍は問いませんが、業務に支障のないレベルの日本語能力を有する方が望ましいです。

(2) 女性であること

※新潟大学では、男女共同参画及びダイバーシティの視点に立った教育・研究・就業環境の整備を推進しています。本公募では、男女雇用機会均等法第8条に則り、女性教員の割合が相当程度少ない現状を積極的に改善するための措置として女性に限定した公募を実施します。

(3) 採用後、新潟市又はその近郊に居住し、業務遂行が可能な者

6. 雇用条件等

(1) 勤務地 新潟県新潟市西区五十嵐2の町8050番地

(2) 給与 年俸制（国立大学法人新潟大学新年俸制教員給与規程）、その他本学の諸規程による。

(3) 勤務形態 ・勤務時間：裁量労働制 みなし労働7時間45分

・休日：土・日曜日、祝日、年末年始の休日等

(4) 社会保険 文部科学省共済組合、雇用保険、労災保険

7. 若手教員育成支援

採用後には、専門分野を高めると同時に既存分野を超えた新たな展開に挑戦できるように以下のような大学活動の支援を行います。

- ① スタートアップ研究資金（担当する部局での研究費は別途）
- ② 全学的な機器共用制度（大型機器含む）
- ③ 育成プログラム（大学UR A等による支援）
 - ・ 科研費等の外部資金獲得サポート
 - ・ 定期的な異分野交流会への参加
 - ・ 採用者同期会の運営・参加
 - ・ 産学連携講習会（知財マネジメントを含む）
 - ・ 海外留学支援
 - ・ 大学での教育方法に関する研修等の受講
 - ・ その他、教育研究活動に必要な研修等の受講 など

8. 応募書類（A 4判で書式任意。紙媒体 2 部に加え CD-R、DVD-R、USB メモリなどの電子媒体で 1 部）

- (1) 履歴書：写真貼付のこと
- (2) 業績リスト（査読のある専門誌論文および掲載雑誌の SCI インパクトファクター、著書、その他の著作（査読の有無を明記すること）、特許、学会賞等の受賞、国際会議での講演（招待講演を明記すること）に分けて記載してください。）
- (3) 科学研究費補助金等の外部資金の獲得状況（研究代表者・研究分担者の別、研究費の総額及び配分額を明記すること）
- (4) 主要論文 3 編以内の別刷あるいはコピー
- (5) これまでの研究の概要と本学に採用された場合の教育研究の抱負について 2,000 字程度にまとめたもの
- (6) 教育実績がある場合には、担当したことがある授業科目のリスト（科目名，教育機関名，担当年度），およびこれまでに指導した学部卒業研究，大学院博士前期（修士）・博士後期（博士）の各課程の学生の修了年度毎の数（申請者本人が実質的な指導をした場合に限る）
- (7) 応募者について意見を聞くことのできる方 2 名の氏名・電子メール等の連絡先

※ 必要に応じて、追加書類の提出をお願いする場合があります。

応募書類一式を封筒に入れ「スイングバイ・プログラム（地球惑星科学分野）教員公募 応募書類 在中」と朱書の上、簡易書留または宅配便（受け取り確認ができる方法）にて 10. に示す送付先にお送りください。

JREC-IN Portal の「Web 応募」機能による提出も可とします。

（注） 応募書類は返却しません。応募に関する秘密は厳守します。また、本公募手続きにより本学が取得した応募者の個人情報、 「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」に基づき適正に管理し、選考以外に使用しません。

9. 選考スケジュール

- (1) 応募締切：2020 年 10 月 20 日（火） 17 時 必着
- (2) 第 1 次選考：2020 年 10 月～11 月 書面審査、面接審査（リモート面接の場合あり）
- (3) 第 1 次選考結果通知：2020 年 11 月下旬
- (4) 第 2 次選考：2020 年 12 月 役員による面接審査（リモート面接の場合あり）
- (5) 第 2 次選考結果通知：決定次第、本人宛通知

※交通費・滞在費等の選考にかかる費用は、応募者負担とします。

10. 提出書類の送付先及び問合せ先：問合せは原則として電子メールでお願いします。

送付先、問い合わせ先：新潟大学自然科学系総務課学系庶務係

〒950-2181 新潟県新潟市西区五十嵐2の町 8050 番地

TEL：025 262-6823

FAX：025 262-7940

E-mail：skei-shomu@adm.niigata-u.ac.jp

11. 業務内容に関する問合せ先：問合せは電子メールでお願いします。

新潟大学 自然科学系理学部 浮田甚郎

E-mail：jukita@env.sc.niigata-u.ac.jp

12. その他

※新潟大学では、男女共同参画推進室（<http://www.niigata-u.ac.jp/geo/>）を設置し、女性研究者支援を推進しています。

※新潟大学では、キャンパス・グローバルゼイションの実現に向けて、グローバル対応力の高い教員の採用を推進しており、多様な言語を母語とする学生、研究者との日本語、英語を使ったコミュニケーション能力のある方の応募を歓迎します。